

松阪イズム

Matsusakaism



「継承と進化」

松阪市は古くより、交通の要衝として、また、宿場町として栄えてきました。

人や物、情報などが集まり、様々な財産が蓄積され、松阪市独自の豊かな文化が築かれています。このことは、三井高利を始めとした松阪商人や、国学者本居宣長などの偉人を生み出す土壌となり、今も市民の心や地域の中に息づいています。

こうして築き上げてきた風土・土壌の中で育まれる**松阪市の心意気**を『松阪イズム』として再認識し、継承し、そして進化させていきます。

松阪イズムを継承し、進化させたまちとは…

- 人・物・情報がどんどん集まってくる まち
- 世界に羽ばたく起業家を育成する まち
- チャレンジを応援する まち
- 松阪に愛着をもち、地域で助け合う まち etc.

あなたが思う、松阪イズムの継承と進化は何ですか？

「松阪イズムの継承と進化」のための 4つの重点プロジェクト



「松阪イズムの継承と進化」のための4つの重点プロジェクトを進めることで…

江戸時代に花開いた“豪商のまち松阪”を2060年までに復活させます!